

元気を未来へ いしかわまち

ishikawa town



【町章】

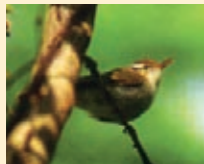
石川町の頭文字「イ」と「シ」を組み合わせて図案化したもので、飛躍発展と平和を象徴しています。
※昭和41年1月12日制定



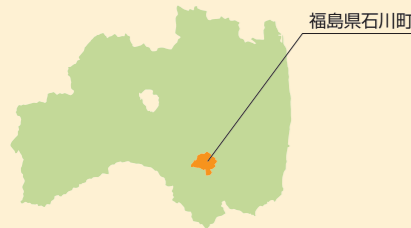
町の花「サクラ」



町の木「スギ」



町の鳥「ウグイス」



福島県石川町

CONTENTS

人を育てる	04
人と地域を結ぶ	06
地域資源を活かす	08
[まちの誇り・まちの宝]	
桜	10
大地	12
歴史	14
伝統	16
温泉	18
特産品	19
“地域循環型社会”を目指して	20
産業	22
教育・文化	23
生活・環境	24
保健・福祉	25
議会	26
行政	27
石川町のあゆみ	28
ガイドマップ・アクセス	30

ごあいさつ

本町は、阿武隈の強い大地と緑に包まれた自然豊かな地域です。高速交通の要とも言える福島空港や東北新幹線、東北自動車道、阿武隈高原道路、磐越自動車道との利便性に優れた開発ポテンシャルの高い地域で、町中を流れる今出川、北須川沿いの桜並木が「さくら谷」と称されるような見事な景観を呈しています。

今、日本は人口減少の時代を迎えており、本町にも少子化、高齢化、人口減少という大きな波が押し寄せており、雇用、環境、医療・福祉等の問題が大きな課題となっています。

このような諸問題を町民とともに考え、解決するための仕組みづくりを進めるとともに、「こどもたちが自慢できるふるさとを創りたい」「若者が働ける場所を確保し定着を図りたい」「高齢者の生きがいづくりを進めたい。」という思いに立ち、柔軟な発想と大胆な行動で地域力を高めながら全力でまちづくりに取り組んでいます。

当要覧を通し、本町をご理解いただくとともに、さらなる町勢発展にお力添えをいただければ幸いです。

石川町長 加納武夫

元気を未来へ
石川町の合い言葉です。

わたしたちは考えます。
ふるさと石川を住みやすいまち
暮らししてみたいまちにするには
命を育む自然環境が元気であること
命を伝える地域社会が元気であること
命を支える地場産業が元気であること
そして未来を担う子どもたちが
元気であることが何より大切だと。

元気を未来へ いしかわまち

